

Twist Bioscience 社が MOLCURE 社の人工知能技術を導入し、抗体医薬品の探索を強化

2021年7月26日 – 米国カリフォルニア州サウス・サンフランシスコと日本川崎 – 半導体プラットフォームを用いた高品質な合成 DNA を提供し、顧客の成功を支援している Twist Bioscience 社 (Nasdaq: TWST) と MOLCURE 社は本日、Twist 社が保有する抗体医薬品パイプラインにおいて、未公表の癌ターゲットに対する強力な結合性の抗体を作製したことを発表しました。今回の共同研究は Twist 社の抗体探索・最適化技術と MOLCURE 社の AI 技術を組み合わせて、新規の創薬標的に対して、新規の抗体医薬品候補を探索するという技術合意に基づいて行われました。

MOLCURE 社の CEO 兼共同設立者である Ryu Ogawa 博士は、「2021年の世界で最も革新的な企業のひとつとして Fast Company に選出された Twist Bioscience 社と共同研究を取り組めたことを誇りに思います。パートナーの抗体医薬品パイプラインを強化すると同時に、当社の AI による分子設計サービスをさらに強化するという当社の期待は、今回のプロジェクトでより確実なものになりました」と述べています。

Twist 社の CEO 兼共同設立者である Emily Leproust 博士は、「Twist Bioscience 社は、最先端の抗体探索・最適化の手法を革新し続け、当社のプロセスに取り入れ続けています。MOLCURE 社の AI 技術は、当社独自の抗体探索・最適化の取り組みとテクノロジーにレバレッジ効果をもたらし、社内の抗体医薬品パイプラインを強化することを可能にします。彼らの AI 技術と、当社の抗体医薬品ライブラリ及び NGS シーケンシングデータにより、さらなるリード抗体を探索することが可能です。今回の共同研究で得られたリード抗体を、社内のパイプラインに取り入れることを楽しみにしています」と述べています。

Twist Bioscience Corporation について

Twist Bioscience 社は、合成生物学及びゲノミクス分野において急成長を続けているリーディングカンパニーです。Twist Bioscience 社は、生命工学の産業化のために、破壊的な革新をもたらす DNA 合成プラットフォームを開発しました。このプラットフォームの核となるのは、シリコンチップ上に DNA を「書き込む」ことで合成 DNA を製造する独自の最新技術です。Twist は、その独自の技術を活用して、合成遺伝子、次世代シーケンサー (NGS) 用ツール、創薬・開発用の抗体ライブラリーなど、合成 DNA をベースにした幅広い製品を製造しています。また、DNA や生物製剤の創薬におけるデジタルデータの保存についても長期的な可能性を追求しています。Twist 社は、ヘルスケア、工業化学、農業、学術研究など、さまざまな業界で使用される製品を製造しています。

Follow us on [Twitter](#) | [Facebook](#) | [LinkedIn](#) | [YouTube](#)

MOLCURE Inc. について

MOLCURE 社は、人工知能（AI）を用いた独自のバイオ医薬品の分子設計技術を持つスタートアップ企業です。MOLCURE の特許と検証済みの AI 技術は、進化的分子工学・次世代シーケンサー（NGS）・実験室自動化技術に基づいています。MOLCURE は従来の技術では探索が困難な高性能医薬品分子を創出することで、革新的なバイオ医薬品の開発に貢献しています。

Follow us on [Twitter](#) | [Facebook](#) | [LinkedIn](#)

将来の見通しに関する記述等についての法的記載

このプレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。本プレスリリースに含まれる歴史的事実以外のすべての記述（共同研究プロジェクトが **Twist** 社の内部抗体医薬品パイプラインを改良する能力を含むがこれに限定されない）は、1995 年証券民事訴訟改革法のセーフハーバー条項に基づいて作成された、経営陣の現在の信念および期待を反映した将来の見通しに関する記述です。このような将来の見通しに関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、およびその他の重要な要因が含まれており、**Twist Bioscience** 社の実際の業績、パフォーマンス、または成果が、将来の見通しに関する記述で表現または暗示された将来の業績、パフォーマンス、または成果と大きく異なる可能性があります。そのようなリスクや不確実性には、特に、新規顧客を獲得し、既存顧客からの売上を維持・拡大する能力に関するリスクや不確実性、急速に変化する技術や合成生物学における広範な競争によって、**Twist Bioscience** 社が開発している製品が陳腐化したり、競争力を失ったりする可能性に関するリスクや不確実性、重要な顧客の維持に関する不確実性、特許および所有権の侵害を主張する第三者からの請求、または **Twist Bioscience** 社の特許や所有権の無効化を求める請求のリスク、および **Twist Bioscience** 社の所有権が **Twist Bioscience** 社の技術を保護するのに不十分である可能性のリスクがあります。実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で表現されたものと異なる原因となるリスクおよび不確実性、ならびに **Twist Bioscience** の事業全般に関するリスクの詳細については、**Twist Bioscience** が 2021 年 5 月 7 日に米国証券取引委員会に提出した四半期報告書 **Form 10-Q** およびそれ以降に **SEC** に提出した書類に記載された **Twist Bioscience** のリスク要因を参照してください。本プレスリリースに含まれる将来の見通しに関する記述は、本プレスリリースの日付時点でのものであり、ツイストバイオサイエンス社は、新しい情報、将来の出来事、その他の結果にかかわらず、将来の見通しに関する記述を更新する義務を負わないことを明確にします。

CONTACTS

Angela Bitting
SVP, Corporate Affairs
925- 202-6211
abitting@twistbioscience.com

Thomas Jonsson
Business Development Director
+819065067580
thomas@molcure.io